

世の中で話題になっているニュース等について知り、考えるためのヒントを得られるような資料情報をご紹介します。

## 探究学習

### 最近の新聞記事から（引用）

・「高校教科書「探究」重視」（2021年3月31日 朝日新聞 朝刊 1面）

2022年度から使われる高校の教科書が、課題を調べて考える「探究学習」を重視した内容に変わる。  
文部科学省が30日、検定を終えたと発表した。

自らが課題や問題を決めて、情報を収集、整理、分析する「探究学習」。来年度からの高等学校学習指導要領に「総合的な探究の時間」が導入されるなど、調べ学習や問題解決学習と並び、アクティブ・ラーニングの実現を目指す学習方法のひとつとなっています。また、国内外の大学を中心に企業、国際機関等と連携を図り、探究的な学習を行っている高等学校がスーパーグローバルハイスクール（SGH）に参加するなど、探究学習は全国各地に広がっています。

探究学習について関心のある方、これから探究学習の実施を考えている方に役立つ資料をご紹介します。

### 【探究学習とは】

書名・記事名	出版情報
高等学校学習指導要領<平成30年告示> 解説 総合的な探究の時間編	文部科学省編 学校図書 2019 中央：3751/34/18-20 <a href="https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1407074.htm">https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1407074.htm</a>
平成30年に文部科学省より告示された新しい高等学校の学習指導要領の解説。改訂趣旨や内容について詳しく解説されている。図書の巻末付録には、中学校や高等学校の学習指導要領、「小・中学校における「道徳の内容」の学年段階・学校段階の一覧表」を掲載している。同省の新しい <a href="#">学習指導要領「生きる力」</a> サイトでは、「高等学校学習指導要領解説」として科目ごとにPDFで公開している。	
「探究」を探究する 本気で取り組む高校の探究活動	田村学・廣瀬志保編著『月刊高校教育 増刊』 (第50巻第14号 2017.12) 西部
2013年4月～2017年10月に『月刊高校教育』で連載していた内容から、一部の記事を抜き出してまとめた増刊号。第1章では、高校の「総合的な探究の時間」での探究の質を高めるカリキュラム・マネジメントについてのポイントがまとめられており、第2章では、全国各地の高校の実践例が17点紹介されている。第3章では、編著者による対談が掲載されており、探究の4つのプロセスや、授業改善を意識した学校マネジメントについて言及している。	
思考を深める探究学習 アクティブ・ラーニングの視点で活用する学校図書館	桑田てるみ著 全国学校図書館協議会 2016 東部：375/177
『中学生・高校生のための探究学習スキルワーク』（桑田てるみ編 全国学校図書館協議会 2012）の内容を見直し、新しい知見を盛り込んだ1冊。第1部では、協同学習・探究学習を行ううえでのポイントとして、「テーマ決め」「調べるポイントを絞る」「情報収集」「情報の整理分析」「論理的な表現」「共有し振り返る」といった6つのステップが詳しく説明されている。第2部では、ワークシートの書き方例や学習計画が掲載されていて、より実践的な内容になっている。	

<b>学力向上を保證する探究学習 知識注入の思想から授業成立条件を探る</b>	佐藤正一郎著 日本文教出版 2014 西部：3753/77	
<p>「一斉授業の成立と知識注入の正当性」「知識注入型授業の哲学的背景」「問題解決型授業の理念と実際」「探究学習の実践と実証」の全4章で構成されている。探究学習に関わる研究者の論文や、授業で使用した紙面の掲載があり、具体的な方法がわかる。</p>		

### 【探究学習の具体例】

書名・記事名	出版情報	
<b>『自分の“好き”を探究しよう！ お茶の水女子大学附属中学校「自主研究」のすすめ』</b>	お茶の水女子大学附属中学校編 明石書店 2018 中央：児童研究 375/129	
<p>お茶の水女子大学附属中学校の独自プログラムである「自主研究」を、所属教員が解説している。自主研究がどのように行われているか、写真や図を交えて具体的な紹介がある。最後の章に、これから実施したいと考えている教員向けのQ&amp;Aを掲載している。</p> <p>また、同大学附属高校のホームページでは、探究的な学習のつくり方を紹介した『<a href="#">生徒と共につくる探究的な学び ～SGHの取り組みから見てきたこと～</a>』を公開している。</p>		
<b>特集：「探究」「深い学び」につながる授業改善</b>	『月刊高校教育』（53巻6号 2020.5） 西部	
<p>高校の探究学習について、近年の傾向や実践例を中心に特集が組まれている。特に p30「若狭高校における組織的な授業改善の取り組み」、p34「『学び』っておもしろい！」がスローガン 香川県立観音寺第一高校の取り組みから」では、それぞれの高校の取り組みについて詳しく紹介されている。</p>		
<b>グローバル教育と私学 SGH、国際交流、探究学習、IB教育、複言語教育</b>	『調査資料』日本私学教育研究所 （第256号 2020.3） 中央	
<p>SGHや国際交流といったグローバル教育に関する事例が紹介されており、その中で探究学習にまつわる事例が紹介されている。特に、SGHアソシエイト校の取り組みとして p27「札幌聖心女子学院の探究型学習「Global Issues」の取り組み」、同志社国際学院初等部のグローバル教育の可能性を広げる取り組みとして p135「小学校における国際バカロレアのプログラム 未来を切り開くための実生活につながった探究型学習」が掲載されている。</p>		
<b>高大連携型教育を用いた探究学習に関する実践的研究 探究学習に対する生徒のイメージやスキルに影響を及ぼす要因</b>	『地域連携教育研究』（第6号 2021.1） p33-49 <a href="https://doi.org/10.14989/JERRA_6_33">https://doi.org/10.14989/JERRA_6_33</a>	
<p>京都大学学際融合教育研究推進センターの地域連携教育研究推進ユニットによる論文。探究学習や他者と協同で活動することに対するイメージについて、既に探究学習を実施している2つの高校へ調査を行った内容と、その結果が書かれている。ウェブ上で読むことができる。</p>		
<b>情報活用型プロジェクト学習</b>	情報活用型授業を深める会 <a href="http://ina-lab.net/special/joker/pbl/">http://ina-lab.net/special/joker/pbl/</a>	
<p>東北学院大学教授の稲垣忠氏が運営しているサイト。情報活用型プロジェクト学習についての説明や、関連研究についての一覧がまとめられている。「プロジェクトアイデア集」や「単元デザインシート」、「指導方略のヒント集」などが公開されており、印刷して活用できる。</p>		

(インターネットの最終確認日：2021年6月17日)

作成：千葉県立中央図書館（児童資料室）